

団体紹介

特定非営利活動法人 SA門真の会



(写真上) 毎回多くの参加者で、活況を呈している「歌体操」。
(写真右) スタッフ集合写真。他にも3人のボランティアスタッフが楽しく活動中。下段右端が回答してくださった武田キヨコさん。

活動を始めた時期と
きっかけを
教えてください

平成9年4月、大阪府シルバードバイザー養成講座を受講していた、北河内7市の受講生が集まったのが、活動を始めたきっかけです。
大阪府シルバードバイザー養成講座を修了した平成10年3月、「北河内地域の会」を立ち上げ、「歌体操」と「伝承おもちゃ作り」をメインに、大阪府内の様々な施設を訪問しました。その後、門真市での活動を中心とした「SA(Silver Adviser)門真の会」として再編制し、平成22年にNPO法人として認証され活動中です。

思わず笑顔がこぼれます



ボランティアをはじめるきっかけになった「どじょう掏い」。

現在、どのような活動をされていますか

例えば55歳の頃、何かやろうと決めたあの日から、皆様の力を頂きながら、また、良き仲間を支えられて感謝しています。



手作りのおもちゃは温もりを感じるね

「伝承おもちゃ作り」では、ボランティアスタッフが、子どもを優しくサポートしながら一緒におもちゃを制作。

活動の中で大切にされていることはありますか

主に門真市内では、高齢者のための「歌体操教室「タンポポ」を、月4回(門真市民プラザで2回、保健福祉センターで2回)開催しています。この歌体操教室には1回あたり40〜60名の参加者があり、毎回活況を呈しています。
また、子ども達を対象にした「伝承おもちゃ作り」は、残念ながら活動の回数が減っていますが、門真市立図書館(本館・分館)で開催しています。



寝たきりにしない・させない・ならないが「歌体操」のモットーです。不安があっても前を向いて、自分で希望を見つけて、共に楽しく生きていきたいと思います。介護予防やリハビリ、介護うつなど、高齢者を取り巻く環境は厳しいものですが、心も身体も元気にして、喜びのある「歌体操」でありたいと思っています。事実、「歌体操」をしている皆さんを見ていて、私自身が元気になっています。

子どもや高齢者を元気にする「歌体操」や「伝承おもちゃ作り」を手伝ってくださるボランティアさん募集中!

「特定非営利活動法人 SA門真の会」では、共に活動できるボランティアさんを募集しています。活動の中で「歌体操」は、これからもっともっと多くなる高齢者にとって、強い味方です。少しでも自立して生きる、明るく前を向いて生きるために、一人ではできませんが、共に頑張りましょう。人の前に灯すあかりは、自分の前を良く照らします。
【活動時間】13:30~15:30
【活動場所】①門真市民プラザ(第1、3土曜日)②保健福祉センター(第2、3水曜日)
【申し込み・問い合わせ】☎080-5638-4884(理事長・武田さん)

「伝承おもちゃ作り」では、子ども達の笑顔を見ることが嬉しく、子ども達は、手作りのおもちゃの良いところを学び機会になっていると思います。

